



# グローバル No. 90



こうのす国際交流市民の会

発行責任者鈴木和子 ☎090-6035-3649

お問い合わせEmail uchizu1318@zaq.ne.jp

発行日2016年7月 日

例年ですと<雨続きの鬱陶しい日が続きます。>とご挨拶申し上げるのですが、九州方面と違い、カラ梅雨なのでしょうか、水瓶の方が心配になります。

鴻巣の<夏まつり>も成功裡におわり、いよいよ夏本番です。

「水分補給」と<休息>でなんとか乗り切りましょう！

## 秋のぶどう狩り

# 申し込み開始

〆切 8月31日

日 時	9月11日(日) 雨天決行
目的地	勝沼、河口湖方面
集合場所	エルミ前 or ロイヤル観光
集合時間	7:30AM
費用	大人 5000円 子供 2500円 キャンセル料 半額 お弁当、飲み物 etc



# 楽しかったバーベキュー

田上 有三 記



皆さんの熱気と蒸気と汗でカメラが……

6月26日(日)10時より北本野外活動センターにて、こうのす国際交流市民の会による恒例のバーベキューパーティーを開始した。用意した炭火に着火し鉄板の具合等1時間位様子を見る。この間皆持ち場について準備に忙しい。参加者もそろったところで会長の挨拶、注意事項の説明。その後準備していたカボチャ、なす等を鉄板の上にそろえて焼く。牛肉、野菜(玉ねぎ、キャベツ)、ヤキソバを焼いたり、ビフテキを焼いたり忙しい。12時半位に料理が出来る。

“UMA I “



サイコウ！！



自己紹介をし、食事グループを5つに分ける。参加者は48名。国別では日本、中国、フィリピン、ネパール、コロンビア、ペルーと国際色豊か。楽しく料理を頂いた後はフィリピナの音頭のもとギャンケンゲームで盛り上がる。景品、参加賞を頂き帰路につきましたが楽しい満足した1日でした。皆さん、お疲れ様でした。



楽しいとダンスした  
くなって……



パワー全開！

## 「日本語クラブ」、「りぼん」の活動ニュース

高井正利 記

「日本語クラブ」及び「りぼんの」活動について久しぶりに近況報告をさせていただきます。

「日本語クラブ」は主として大人の日本語で、活動日は金曜日の夕方、中央公民館で2時間、受講生は10名程度で、国籍は中国、ネパール、ブラジル、エジプト、スウェーデン、ギニア等の皆さんです。それぞれの受講生は日本語習得の意欲は旺盛で休憩時間を忘れて勉強を続けることもしばしばあります。日本語を学びたい理由は日本人と結婚されて日本語習得の必要性がある方が多いようです。受講生でお国紹介等のイベントには積極的に自国の紹介を発表していただき、勉強の成果として発揮してもらっております。



「りぼん」は主として子供さん対象（大人も参加しております）です。日本語の勉強と学校での勉強サポートを行っています。活動日は土曜日に従来は田間宮のふれあいセンターで行っていましたが受講生の交通手段の都合で最近、鴻巣駅東口にあるアネックス3階の市民活動センターで午後2時間、受講生は10名程度で、親の国籍は中国、ネパール、フィリピン、ブラジル、ニュージーランド等の皆さんです。指導するボランティアの皆さんより受講生の方が多く、複数の受講生を相手に勉強していることも多く苦勞している現状です。



教材は「日本語クラブ」、「りぼん」とも会で準備した教材や学校の教科書等を利用。



「国際交流市民の会」主催の行事の花見、初夏のバーベキュー大会、秋のぶどう狩りや年末の年末パーティには「日本語クラブ」と「りぼん」の受講生とその家族の皆さんは積

極的に参加していただき、今後とも国際交流市民の会としてのイベントを通じて鴻巣近郊の在住外国の皆さんとの交流に努めて参りたいと思います。

今年の夏は

## 花の百名山「入笠山」へ



もう3年前になりますが、この山にはゴンドラがあって比較的容易に登山ができ、そこは天空のお花畑だと聞いて、夫と二人出かけました。そして、その通り可憐な花でいっぱいの入笠湿原でした。頂上からは360度見渡せ素晴らしい山です。皆様にご紹介いたします。  
(以下は富士見パノラマリゾートのホームページからです)

先ず車で中央高速諏訪南を走ります。

富士見パノラマリゾート

ゴンドラ山頂駅 10分

入笠山湿原 10分

御所平お花畑 10分

八ヶ岳頂上 (1955M) 30分

予想歩行距離：5km 難易度：★★★☆☆  
予想時間：[往復] 約3時間00分

### 気軽に楽しめる登山&トレッキング

山頂駅から入笠湿原、お花畑へとたどる道は、5月から9月初旬まで次々に花が咲き競う花の楽園です。鳥の声を聞きながら、可憐な花々や昆虫たちをゆっくり観賞しましょう。

御所平峠から入笠山山頂までは所要時間30分ほど。登り始めと山頂近くは急な上り坂になるので、足元に注意が必要です。

標高1,955メートルの入笠山山頂には、八ヶ岳、奥秩父連峰、富士山、南アルプス、中央アルプス、北アルプスと360度の大パノラマが広がります。山の空気をいっぱい吸いながら、素晴らしい眺望を堪能しましょう。ト





数えると深田久弥の「日本百名山」のうち 22 山を見ることができます。

お花畑に囲まれて高原トレッキングを楽しみながら入笠山頂を目指します。  
入笠山頂からは南・中央・北アルプスまで360度見渡せる大パノラマが楽しめます。

## ★お知らせ

日本語を学習している二人のプレゼンテーション  
是非応援してください

7月24日(日) 午後1時30分～3:30分  
講師 アンナさん  
場所 田間宮生涯学習センター  
内容 「故郷 美しきフィリピン」

8月21日(日) 午後1時30分～3:30分  
講師 ロドリゴ  
場所 田間宮生涯学習センター  
内容 「ブラジルの昨今」

申し込みは 田間宮生涯学習センター  
鈴木 09060353649

# サンクトペテルブルグとモスクワ 5 日間の旅

臼田千鶴子 記

1日目 5月27日

アエロフロート機でモスクワへ。久しぶりのパック旅行。機内の狭さに驚く。体の小さい、勿論足も短い私が狭いと感じるのだから大きな人はどうなのでしょうね？

チェックイン前にガイドさんからのご注意！「機内で出るアルコールはワインのみ。ビールは出ません。空港で、ご自分で、購入して持ち込んで飲めません。好きな方は搭乗前に召し上がって下さい。」とのこと。機内での映画は日本語字幕なし。仕方がないので観たことのあるアメリカ映画やイギリス映画でお茶を濁す。フライト時間、10時間10分。モスクワで乗り継ぎ時間待ちの間に冷えたビールを飲む。それはもう美味しかった。1時間25分後、サンクトペテルブルグ着。ホテル到着は10時半。バタンキュー。

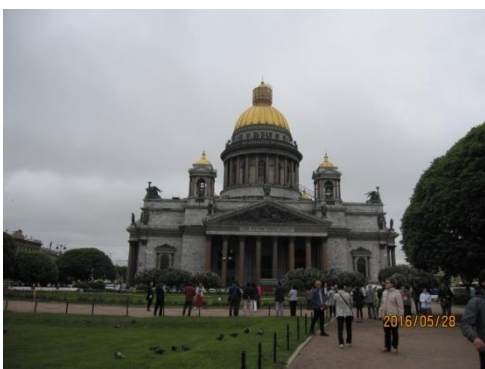


2日目 5月28日 気温12度。

かつての帝政ロシアの首都。ここはヨーロッパで最も美しい町のひとつに数えられている。皇帝や貴族の豪華な宮殿が立ち並び、幻想的な夢物語が演じられていたこの場所、300年前までは何も無い沼地であったとは！ 1703年ピョートル大帝によって建設が始まり、自分の守護聖人から「サンクトペテルブルグ」（聖ペトロの町）と名付けたとか。保守的でロシア的、政治経済の町モスクワとは対照的。町の名はサンクトペテルブルグ、パetroグラード、レニングラード、再びサンクトペテルブルグに移り変わった。帝政ロシアの遺産に富み、栄えあるロシアの歴史と文化を知るのには絶好の場所である。海とネヴァ川と運河を持つ、ロシア第2の都市、<芸術の都>といわれる。昨日5月27日はサンクトペテルブルグの記念日だったそうだ。

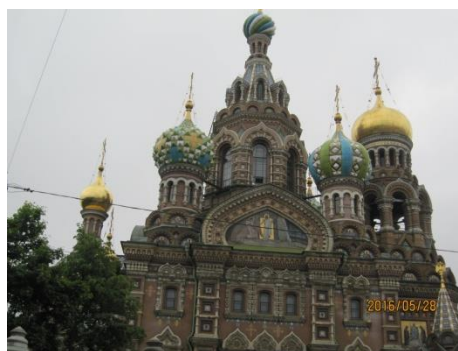
この時期、厳しかった冬が去り、新緑が美しく、花々は一斉に花開く美しい季節。殊に白とピンクのライラックには目を見張る。どこの公園も花がいっぱい。

さあ、市内観光がはじまるぞ！始めにく血の上の救世主教会>名前にビックリ。西欧風の街並みを誇るここで、一際目立つ純ロシア風教会。屋根のてっぺんに、いわゆる“ねぎ坊主”をいくつも持つ。そう、黒柳徹子さんのヘアースタイルのようなー。モスクワの聖ワシリー教会とお間違えなくー。クリミア



戦争後、国民のためさまざまな改革に着手、農奴解放令など試み

たが成果が上がらず、革命を目標にした急進的テロ組織によって暗殺されたアレキサンドル二世。その死を悼んだ息子によって、その地に建てられた教会は、このように名づけられた。ソ連時代には粗末に扱われ、一時期は武器や野菜の倉庫として扱われたとか。



次に帝政ロシアのシンボルとして 1858 年にピョートル大帝によって建てられた<イサク聖堂>、完成までに40年費やしたという。<エルミタージュ美術館>、<血の上の救世主教会>と共にサンクトペテルブルグ三大観光スポットとなっている。

その後、プーシキンの詩で有名な<ピョートル大帝の青銅の騎士像>を観て<エルミタージュ美術館>へ。

収蔵美術品約300万点、全展示室を見ると20km以上歩くと言う。元は<冬の宮殿>と呼ばれ皇室一家の住いだったという。

さあ、<本日のハイライト>だ。

この美術館は主に、四つの建物で成り立つ。冬の宮殿、小エルミタージュ、旧エルミタージュ、新エルミタージュ、さらにエルミタージュ劇場が付属している。ピョートル大帝時代から建築がはじまり、エカテリーナ二世は1764年に美術品を225店舗のベルリン商人より購入、以降美術品の収集を続ける。保管、陳列のため次々と美術館を建設、エカテリーナはそこで自分の時間を楽しんだと言う。“エルミタージュ、



“とは「隠れ家」の意味。それからも収集は続けられ、ニコライ一世の時に新エルミタージュ、が建てられ、この頃から美術品の公開が始まった。革命後、冬の宮殿も含めて美術館として整備され、現在のエルミタージュ美術館が創設された。

素晴らしい美術品に触れる前に華麗なる宮殿へ。

見学は<大使の階段>から始まる。無数の外国使節を迎えた正面階段にあり、ロシア・バロックの極致。花崗岩の円柱、鏡を多用し窓などスケールの大きさと華やかさを際立たせる。<宮殿装飾めぐり>と称して聖ゲオルギーの間(大玉座の間)にはじまり、数々の豪華絢爛な目映いような部屋のしつらい、調度品等々。いくつ部屋回っただろうか。迷子になってはならじと、必死にツアーの一行を追いかける。

次に世界屈指の大コレクション。

イタリア、フランドル、オランダ、スペインなどや19~20世紀のコレクション。ダヴィンチ、ラファエロ、ガラヴァッジオ、ルーベンス、レンブラント、エルグレコ etc、名前を挙げたらきりが無い。そして数々の印象派の絵画などがてんこもり。疲れた一私としてはロシア美術館も見たかったのだがー

夜、エルミタージュ劇場にバレエを観に行く。

この夜のためにドレスアップをしようと服、靴、バッグ等をスーツケースに用意していたのに、なんとホテルには帰らずそのまま劇場に行くではないか。なんだよー。早めの夕飯を済まし、早めに劇場に着き良い席で喜んだのに、なんとこんどは椅子が高くて足が届かない。しかもソファの奥行きもあり過ぎる。困ったー

バレエはとても素晴らしかったんだけど立派な椅子のせいで疲れましてー。



## 語学クラスの紹介

### ★日本語クラブ

授業:金曜日(第5週目は休み)

午後7時~9時

講師:ボランティアの皆さん

場所:中央公民館

鴻巣駅から徒歩7分

(鴻巣中学校前)

会費:無料

学習が大勢になりました。

### ボランティア先生募集

一緒に楽しみましょう!

連絡先:

鈴木和子 ☎09060353649

臼田千鶴子☎08066381318

### ★こども日本語教室

#### 「りぼん」

授業:土曜日(第5週目は休み)

午後 1時30分~3時30分

講師:ボランティアの皆さん

場所:市民活動センター

(鴻巣駅前 アスリエビル 3F

中央図書館の上です。)

会費:無料

子どもは学校の予習、復習、ドリル

等を。大人は「日常生活に役立つ

日本語」等を学びます。

連絡先:鈴木和子

090-6035-3649

湯浅みほ 048-542-9000

### ★スペイン語クラブ

授業:第1,3土曜日

午後3時~4:45

講師:リリアナさん

(コロンビア出身)

場所:市民活動センター

会費:1回 500円

連絡先:田上有三(代表)

080-1317-5579

益々グローバル化が進んでいく社会。

英語以外の言語スペイン語をみんなで

仲良く勉強して、これからの人生に役

立てましょう。

みなさんの参加をお待ちしています。

7月の学習日 7月 9日、23日

### 編集後記 雑感

水田久敏 記

英国がやっちゃいました! 国民投票の結果その後、迷走していると感じるのは、我々外国人だけではないと思います。

国とは? 民族とは? 民主主義とは? という命題をあらためて考えさせられたのが、今回の国民投票の結果でした。英国を訪問する度に、一部の英国人達に何度か感じた、説明出来ない違和感を思い出しました。

やはり、大英帝国(Great Britain)! イギリス国教会! アングロサクソン! 民主主義の国! 階級社会の国! 一時は世界の4分の1の面積を支配し、リーダーとして君臨した輝かしい栄光を持つ国がEUの一構成国として自らの決定権を制限されることに感情的に堪えられなかったのかも知れません。

重大な進路を決めるのに国民投票でYes or Noの二者択一で決める怖さも感じました。48%の国民の意思が破棄されてしまう容赦のない民主主義的決定です。スポーツの勝ち負けではないんだから、他の選択肢はないのかなあ~。

寛容が存在しない社会では平和で穏やかな生活よりも憎しみが勝る社会になってしまうのではないか?! 日本はそうであって欲しくない。